

## “グアナファト国際フードフェスティバル” 出展に協力参加しました

広島県では、グアナファト州から今回で4回目となりますグアナファト国際フードフェスティバル出展の招待を受けました。同フェスティバルには、今年1月に広島県や調理技能士会など5団体が構成する“料理人コンクール実行委員会”主催の「ひろしま和食料理人コンクール」において優秀な成績を収めた若手料理人3名とともに参加しました。

現地では、今回も日本料理レストラン「SATO」、「SUSHI TAI」などを運営する同グループから料理人やスタッフなど全面的なバックアップを得、また車での移動や通訳などはグアナファト広島アミーゴ会の強力な支援の下、メキシコ、グアナファト州の皆様にご協力いただき、日本料理を堪能していただきました。



グアナファト市内で開催された前夜祭会場でメディア取材を受ける3名の和食料理人



和食料理人と現地の料理人による料理の仕込み風景



各会場とも、開会イベントとして鏡開きが行われました（イラプアト会場）

同フェスティバルは、各会場ともに大盛況で、州政府や会場各地の自治体関係者、日本各地や広島からの進出企業の日本人など、5月31日のイラプアト市には約180名、6月1日のレオン市には約250名、6月2日のサラマンカ市には約170名の多くの方々に出席いただき、好評を博しました。

当親善協会では、広島県民にメキシコやグアナファト州のことを紹介し、理解していただくばかりでなく、同フェスティバルのように現地、グアナファト州民に広島の文化を伝え、喜んでいただける事業も展開してまいります。



レオン会場では、夕暮れ前にも拘らず、早くから多く来場者で溢れていました



最終日、サラマンカ会場において、関係者・スタッフの記念撮影

